



学校だより

はくれい

白山市立
白嶺小中学校
第5号
令和4年6月16日



最後まで 全力で 走りきった！ ☆☆☆ 輝く 白嶺っ子 ☆☆☆

2日、校内マラソン記録会が行われました。2週間の練習期間中にほとんど雨が降ることなく、例年より多くの練習をすることができました。

今年の記録会のめあて「最後まで 全力で 走りきれ！」の通り、当日は全員が最後まであきらめず、全力で走りきりました。最後の振り返りでも、自分の頑張りや友だちの頑張りについて積極的に発表していました。『やりきった』、『くやしかった』このどちらの思いも、一生懸命取り組み、つらさを乗り越えゴールしたことの成果であり、大きな自信につながると思います。



表彰披露

◎校内マラソン記録会(小) 6/2

1・2年	1位 山口 晴之(2年)	2位 新敷 結翔(1年)	3位 常少 凜音(2年)
3・4年	1位 菊地 香帆(4年)	2位 増田 奈那(4年)	3位 合田 侑生(4年)
5・6年男子	1位 山口 三步(5年)	2位 山本 怜旺(5年)	3位 菊地 航平(6年)
5・6年女子	1位 西山 琴(6年)	2位 合田 美琴(6年)	3位 栗多 杏(6年)

* 1・2年の部で1位の山口晴之さんは、歴代記録を更新しました。

小学校音楽会まであと1日

17日に松任文化会館大ホールで白山市小学校音楽会が3年ぶりに開催されます。新型コロナ対策として3部に分かれて行います。本校は全校児童38名で、「いのちのうた」を合唱します。5月中旬にスタート集会を行い、6月から本格的に練習が始まりました。6年生の実行委員がその日のめあてや気をつけることをみんなに伝えながら、集中して日々の練習を行っています。声量はもちろんですが、響きのある美しい声が出るようになりました。15日には中学生の前で合唱を披露しました。中学生からは「透き通るような美しい声だった。」「本番は自信を持って頑張ってください！」など激励の言葉や、歌うときの視線や表情についてアドバイスをもらいました。



『白嶺魂』⇒全力で本気で取り組む心・あきらめず最後までやりきる心

9日の白嶺交流集会では中学生のブロック大会と県大会の激励会が行われました。

入場行進や『白嶺魂』とかかれたのぼり旗が会場に設置され、雰囲気盛り上げました。卓球や水泳の加賀地区ブロック大会(県体予選)、県陸上競技大会、通信陸上大会に向けて、各部長による決意表明がありました。エールを交わすなどのパフォーマンスを行い、各部の意気込みをアピールしました。

その後、小学生によるすばらしい応援が行われました。6年生の応援団長の指導のもと、短時間で作り上げた力強い応援でした。悔いのないように、本気で全力で、そして最後まであきらめずに戦ってきて下さい。それぞれの会場で白嶺魂が発揮されることを期待しています。

卓球部



水泳部



陸上部



応援練習



◎白山野々市中学校陸上競技大会(中) 5/27

男子 3000m 1位 山本 銀人(3年) ⇒県大会出場

男子 1500m 3位 山本 銀人(3年) ⇒県大会出場

男子 低1500m 5位 林 俊太(2年) 7位 辻 悠心(1年)

女子 1500m 5位 山本 蓮(3年) 7位 中村 涼乃(3年)

◎白山市野々市市小学生陸上競技大会(中) 6/12

男子 1000m 4位 山本 怜旺(5年) ⇒県大会出場

◎校内意見発表会(中学校) 6/7

最優秀賞 飛田 皐羽(3年) ⇒白山市少年の主張大会に出場(7/2)

優秀賞 中野 咲希(3年) 辻 悠心(1年)

優良賞 林 俊太(2年) 織田 恵(1年)

表彰披露

